

石塚雅子《迎陵頻伽》
2014年 作家蔵

久留米市美術館
KURUME CITY ART MUSEUM
ISHIBASHI CULTURAL CENTER



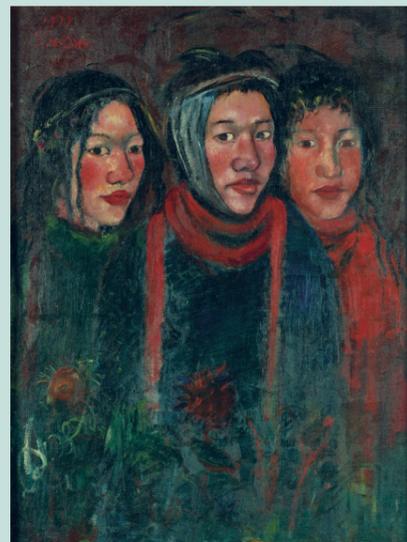
顕神の夢 - 幻視の表現者 - 村山槐多、関根正二から現代まで

人知を超越した「何か」

人知を超えた「何か」の訪れにより得た霊的な体験を、創作のモチベーションとする表現者がいます。目の前に暗示や幻影が現れたという関根正二や、ご神木に「顕れた」顔を一晚で彫り上げたという三宅一樹など。表現者たちが「何か」との交流により感じたものを、絵や彫刻などの形にした作品を、

時代やジャンルを超えて

現在久留米市美術館で「顕神の夢―幻視の表現者―」が開催中です。「人知を超越した『何か』」を感じた51人の表現者の作品約130点を展示しています。会期は、10月15日(日)まで。



関根正二《三星》1999年
東京国立近代美術館蔵

三宅一樹《スサノオ》2014年 作家蔵
photo:Satoshi Nagare



時代やジャンルを超えて展示します。会期中、ワークショップなどの関連イベントも実施。詳しくは、市美術館ホームページで確認してください。◆会期 8月26日から10月15日(日)までの10時〜17時。入館は16時30分まで。月曜は休館。9月18日(祝)、10月9日(祝)は開館します ◆入館料 一般1000円、65歳以上700円、大学生500円、高校生以下無料。前売り券700円。チケットぴあ、ローソンチケットなどで販売
◎久留米市美術館 (☎0942・39・1131、FAX 0942・39・3134)



くるめライブチャレンジ 2023

音楽に夢をのせて

「くるめライブチャレンジ」の募集が始まりました。音楽で人とまちを元気にするメジャーミュージシャンの誕生を目指します。
◎「くるおん」(☎0942・33・2271、FAX 0942・39・7837)

松隈ケンタさんからの応援メッセージはこちら



昨年度グランプリの「まつすーし」



スペシャルアドバイザーの松隈ケンタさん



松隈ケンタさんも応援
スペシャルアドバイザーに久留米市出身で音楽プロデューサーの松隈ケンタさんが就任します。松隈さんは音楽グループ「新しい学校のリーダーズ」など多くのミュージシャンをプロデュース。久留米

今年ソロ歌唱対象の「シンガー部門」を新たに募集します。オリジナル曲やカバー曲が対象の「バンド・弾き語り部門」も昨年と同じく募集。ジャンルは問いません。書類と音源で審査し、各部門12組が予選ステージに出場できます。

久留米市は才能あふれる若手ミュージシャンを発掘するため、ライブ形式のコンテスト「くるめライブチャレンジ」を開催します。

エントリー受付中

予選ステージ

久留米シティプラザ Cボックス、久留米座

9/30 (土) | 10/15 (日) | 11/11 (土)

■応募資格 20代までのアマチュアミュージシャン
■演奏曲ジャンル不問。「バンド・弾き語り部門」はオリジナルやカバー曲。「シンガー部門」はカラオケ音源のソロ歌唱 ■応募 10月8日(日)までに「くるおん」の専用フォームから応募

の次世代アーティストのチャレンジを盛り上げます。
動画視聴数などで審査

予選ステージは、演奏を審査します。ファイナルステージに進めるのは松隈さんなど3人の審査員による採点と来場者投票で決まる6組と、YouTube配信動画の視聴数が多い2組。2月のファイナルステージで、各部門の1位と総合グランプリを決定。グラン

ふるさと大使就任記念ライブ開催



松隈ケンタさんがくるめふるさと大使に就任します。就任記念に松隈さんが所属する Buzz72+ のミニライブを開催。先着100人を招待
【日時】9月30日(土) 14時30分
【会場】久留米シティプラザ 久留米座

観覧応募は右のQRコードから



フリーライブも開催
10月15日(日)と11月11日(土)に審査対象外のフリーライブを開催します。会場は久留米シティプラザCボックス。市内で活動するアマチュアミュージシャンが対象で年齢は問いません。詳しくは「くるおん」のホームページを確認。
プリ受賞者は松隈さんによるレコーディングレッスンや市主催イベント出演などの特典があります。